柏市広報

昭和31年5月1日発行　第10号　編集発行　柏市総務課　印刷　浜田印刷所

新生活運動

実践目標決まる

各町会に推進指導員　自主的に運動を展開

昭和三十年度においては、新生活運動実施第一年度であり、研究の時期でもあるため、モデル地区を設定して部分的に実施しましたが、本年度は昨年の実績効果からこれを全市域に実施して均衡を保ち本運動をさらに一段と強化推進することに致しました。このため各町会毎に推進指導員二名を委嘱致しまして常に適時適切な指導を実施して戴くと共に、各種団体の御協力を願うため、四月十三日新生活運動推進協議会を開催実践目標ならびに項目を決定、本運動を強力に展開することになりました。

実践目標

一、経費を最少限度に止め常に創意工夫をこらし、全市民の理解ある愛郷の精神的協力に期待し、最大の効果を発揮する。

二、地区の実情に即し、町会単位として自主的に本運動を展開するこのため町会は常に、町会長及び推進指導員を中心として数多く会合を持ち、会員の總意により、自主的に実施する。

実践項目

一、市内全域に実施するもの

1私たちのまちをきれいにしましょう。

①屋内も屋外も常に清潔にしましょう。

②空地に樹や草花を植えましょう

③池や防火用水には小魚を放ち空かん、空びん類を取りかたずけ、ボーフラの発生を防ぎましょう。

④畜舎、推肥小舎、ごみ捨場、便所等は常によく掃除して、はえの発生を防ぎましょう。

⑤下水は常にきれいにして流れをよくしましょう。

⑥台所や風呂場も、いつもきれいにしましょう。

⑦流し溜めは、毎日汲取り、できれば直接排水するように工夫しましょう。

⑧、押入や物置等を掃除し、穴をふさぎ、ねずみを徹底的に駆除しましょう。

2一人一日一円貯蓄を励行しましょう。

誰でもできる手頃な「一人一日一円貯金」をもれなく実施して、不時のわざわいに備えると共に、大切な民間資金をむだに消費することなく郷土の産業資金として活用致しましょう。市民全部がこれを実施すると年に千六百五十万円の貯金ができます。

二、各町会において選択の上実施するもの

1お互いに時間を励行しましょう

不規則な生活は明日の作業を妨げます。お互いに生活を合理化することに努めましょう。各種の会合は待つ人の身になつて、時間に遅れないように出席しましょう。

2無駄を省きましょう

日常生活の中には常に無駄がありますから創意と工夫とにより無駄を省き生活を豊かにしましょう。

3冠婚葬祭を改善しましょう

迷信や因習にとらわれず、年中行事や祝い事等は徹底的に簡素化をはかり家計の安定に努めましょう

4道路指導標を立て親切心をあらわしましょう

道路指導標は通行人にとり非常に喜ばれるものですから、これを要所要所に立てましょう。

5国旗の掲揚を励行しましょう

国旗を掲揚することは愛國心の現れであります。祝祭日にはぜひ全戸掲揚致しましょう。

新生活運動実践項目

一、私たちの力でまちをきれいにしましょう。

二、一人一日一円貯蓄を励行致しましょう。

三、お互いに時間を励行しましょう。

四、無駄を省きましょう。

五、冠婚葬祭を改善しましょう。

六、道路指導標を立て親切心をあらわしましょう。

七、國旗の掲揚を励行しましょう。

（柏市新生活運動推進協議会）

（写真は新生活運動体験発表）

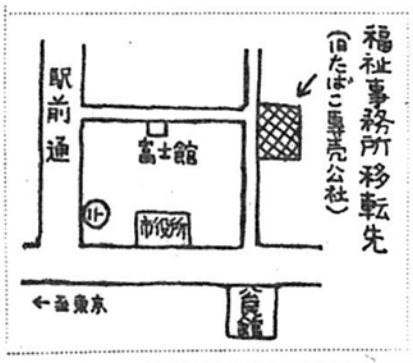
日本住宅公團の建築　市内二ケ所で着工

市内二ケ所に既に着工している、日本住宅公団による住宅建設は、光ケ丘地域に九百六十戸、荒久山地域（第二中学校裏）に百九十八戸、それぞれ着工し、本年十月には完成の予定です。この住宅入居者は本年中に約四千五百人程柏市へ転入する予定で、市の新しい住宅地として発展が予想されます。

福祉事務所移転

今迄市役所内で事務を執つておりました福祉事務所が五月一日から仲町の旧たばこ専売公社へ移転致しました。同建物はこの程市で買受けたもので場所は右図の通りであります。

また柏警察署裏の水道建設事務所は、同時に市役所内へ移転致しました。



市役所新規採用職員　各課へ配属決まる

四月一日付で採用した職員二十名は、一週間の研修を終り次のとおり各課へ配属されました。

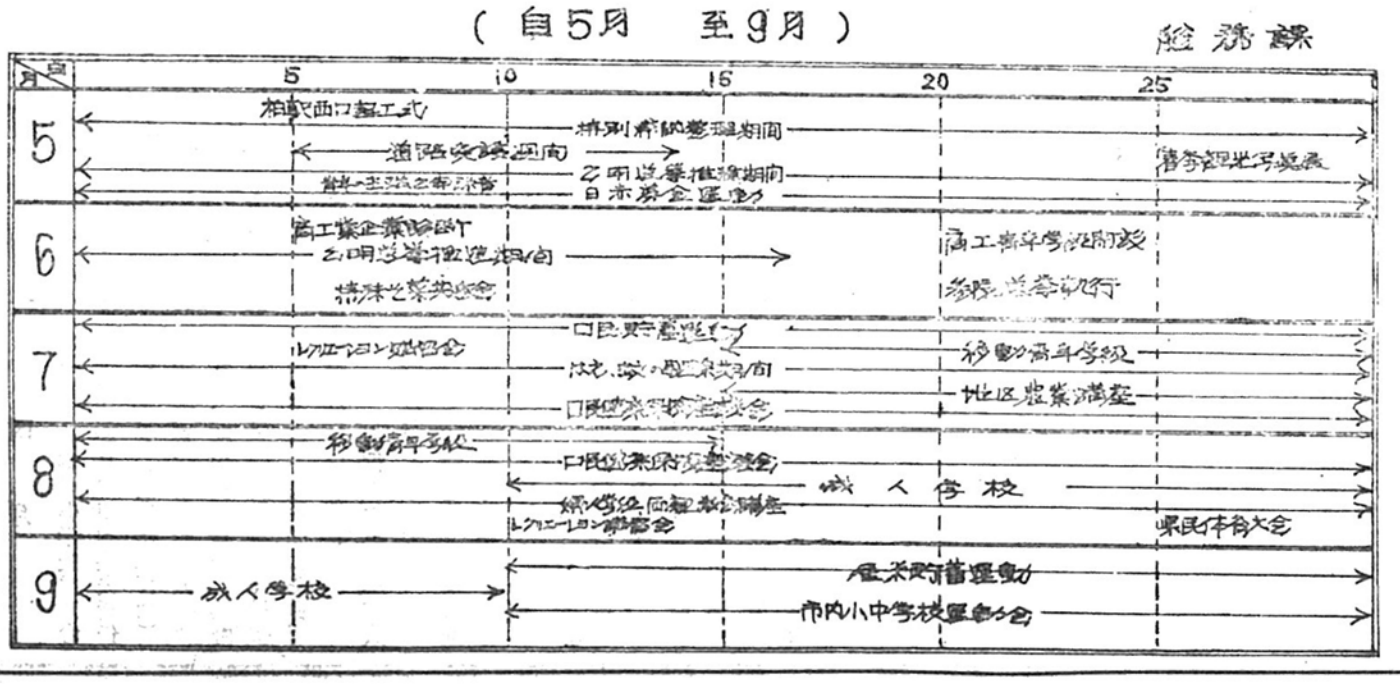
総務課　藍原　住光
税務課　山野辺敏行
〃　鈴木　真之
〃　山沢　治明
〃　石原　三郎
固定資産評価室　工藤　倡義
戸籍課　萩原　功
保健課　内藤　啓生
〃　鈴木十四男
〃　植田　宣明
農務課　坂巻　正雄
建設課　田口　吉男
〃　並木　功一
〃　吉田　康弘
〃　池田　尚志
〃　友田　壽久
水道建設事務所　吉野　次男
農業委員会　増田　信
福祉事務所　津金　信
牧育委員会　峯川喜代治

市民税の申告

市民税の申告は、毎年三月三十一日迄に申告しなければならないことになつておりましたが、今回地方税法の改正によつて、柏市税賦課徴收條例の一部も改正となり、今年からは市長が必要と認める者について申告をして戴くことになりました。そのため市役所からお聞きしない方に対しては、直接申告書用紙をお送りし申告して戴きますので指定期限までに、必ず申告書を御提出下さるようお願い致します。

昭和31年行事予定表

（自5月　至9月）



同じ税でも
納め方ではこんなに違う

税金を滞納すると延滞金や延滞加算金がついて延ばせば延ばす程重くなり、益々納めにくゝなることは前号で述べた通りですが、その反対に前納や組合完納等、うまく制度を活用して軽くなる方法もあります。

「得なことはわかつていても、家計の都合で仲々思うに委せないのが世の常さ」という前に、一寸心がけて一度実行して見て下さい。お互納税者自身樂になるし、市当局としても無駄な徴税費を使つたり無理なやりくり算段をしなくて済み、明るい家庭と明るい柏市が出來ます。

マア、次の列記事項を読んでから下の表を見て頂きましよう。

一、延滞金　納期限を過ぎるとどの税金も次の日から日歩三銭宛延滞金がついて行きます。千円で一日に三十銭宛、一万円だと三円宛増えていく勘定です。（昭和三十年七月迄は日歩四銭）

二、督促手数料　納期二十日迄過ぎると督促状が出て、その手数料として十円加算されます。

三、延滞加算金　督促状には大体十五日迄に納入して頂く様に納期日を指定しますがその「指定納期日」を過ぎると今度は更に延滞加算金として日歩三銭追増されます。従つて前記の延滞金と併せて日歩六銭になる訳です。（尤も延滞加算金は税額の百分の五を越えることができなくなつているから百六十六日以上経つと頭打ちになつてそれ以上増えません）

四、滞納処分費　督促状の指定期日が過ぎると、滞納処分に着手するわけです。滞納処分をうけると前記の延滞金や加算金、督促手数料の外、差押えや公売等に要した色々の経費即ち滞納処分費を滞納者が負担しなければなりません滞納処分は今度手の廻り次第、機械的に事務的に遂行して参りますが全部一度には出來ませんので早く差押をうける者と後廻しになる者ができて、一見不公平の様ですが後廻しになる程延滞金がかさんでいく勘定で何れにしても好ましいことではありません。差押をうけない中に早速納めて頂くことです。

以上は何れも滞納して損になる場合ですが、反対に制度活用による得な場合を述べて見ましよう。

五、前納報償金　納期の來ないうちに早く納めてじまつた場合一ケ月に付、税額の百分の一の報償金を出す制度になつています。二ケ月早ければ百分の二、十ヶ月早いと一割安くなる勘定です。今回固定資産税の令書様式を変えて見たのもこの制度をうまく利用できる様にしたもので、出來れば一期の納付と全時に二、三、四期迄納めてしまうと有利です。

六、納税貯蓄組合の奨励金　納税貯蓄組合は十人以上結束すれば出來ます。設立補助金として一人当り二十円運営補助金として一世帯当り三十円交付されます。組合員が期限内に完納すれば税額の百分の一、組合全員が完納すれば更に百分の二の完納奨励金の外令書一件に付三円宛交付されることになつております。

最近のうれしい傾向として滞納者が段々減少し、納税貯蓄組合が各地区に続生して來ました。納税思想が急激に向上したものと考えられ喜びに耐えません。（税務課）

3,000円の税金が

色々の場合 ＼ 増加又は還付金	延滞金	督促手数料	延滞加算金	報償金前納	奨励金完納	その他	差引合計負担額
	ふえる			へる			
納期内に納入して							3.000
一ケ月おくれて納入すると	27	10					3.037
一年おくれて納入すると	328	10	150				3.488
十ケ月早く前納すれば				300			2.700
納税組合員として十ケ月早く前納すれば				300	30	3	2.667
全上組合完納の場合				300	90	3	2.607

上の表は3000円の税金が滞納と前納でかなり違うことを示したものです。1年滞納したのと組合員が一致協力して前納したのとでは881円の差があります。

映写技師を養成
婦人會員青年団員も参加

映画や幻灯は、見て樂しむことよりも、我々の知識を高めるため或はもつと広く「教育」のための方法として重要視されています。

社会教育課では、映写機を取扱う技術の講習会を開くと同時に、もつと手軽に出來る幻燈機の扱い方を、青年団員や婦人会員に習つていただいて、気軽に利用出來るように、五、六月頃から次ぎ次ぎに講習会をする予定でいます。

その時には、皆様の御出席をお願いします。

PTA会長会議
成人教育を協議

社会教育課では、各地区公民館と各学校PTAが協力して、成人教育を有効に実施するよう計画を進めていたが、具体成案を得たので五月十二日（土）頃、PTA会長会議を開催、具体的な方法につき協議することゝなりました。

予定される協議題は、県から社会教育綜合研究の指定をうけた報告とPTA運営研究会の設置、PTAの立場からの成人教育としての父兄会、母姉会等についてであります。

公民館だより

五月分　巡回映画会

五月分の月例巡回映画会は、二十五日田中若柴製菅、二十六日富勢、二十七日柏日立社宅、二十八日、土の順で行います。

内容の中心を、環境衛生の問題に置き、蚊の発生についての理解を深めたいと考えます。それに劇映画「警察日記」、漫画、ニュースを配したいと思います。

市教委後援で
「青年の主張」公開録音

NHK主催、市教委後援で「青年の主張」公開録音を、五月九日午後二時、明原町東葛教育会館で放送日は五月十二日（土）午後三時一〇分から四〇分までの三〇分間です。

市民の皆様も多数御参加下さいまして、御意見をお聴かせ下さるのをお待ちしています。

商工青年学級
開設の準備進む

市内の青年学級も二十学級を数えるようになり、三十一年度には千名を越える勤労青年が参加するものと見られていますが、何れも農村部でありますので、柏公民館では、市街地の商工青年によびかけ、商工青年学級の開設を計画しています。これには市の商工会にも援助をお願いして、教科目等も夫々青年に適したものを選び、五月中には準備を完了し、六月から実施したい考えで居ります。勤労商工青年諸君が大勢参加して下さるよう希望します。

行います。

「郷土を発展させる為に」という課題で、予め人選された四、五名の青年が四分位自己の主張を発表しそれに対して参加した人々が意見をのべることになります。

最後に、講師として出席の、東京都立大教授、柴田得衛先生が指導されます。

（写真は松ケ崎婦人会の薬剤撒布）

お知らせ

環境衛生

はえ、蚊を退治するには左の事項を御励行願います。

便所　便つぼの周囲の土を入替えよく固める。（月一回）便つぼの中へネオヂクロン等の五十倍液を撒く。（月三回）汲取口を密閉し、落し口の蓋をし、窓に金網をはる。

塵芥箱　内部を清潔にし底に石灰を撒く。時々DDT、BHC等の油剤を撒く。

貯水槽　水を度々新しくする。金魚やメダカを飼い、ボーフラを喰わせる。（保健課）

手数料は収入証紙で

市役所及び各支所等で取扱う手数料については、従來現金で納付しておりましたが、本年度から市の収入証紙で納付することになりました。収入証紙は、市役所内の金庫及び各支所で賣捌いております

奨学資金について

回覧で御存知のことゝ思いますが市制施行記念事業として昨年より奨学資金の給付を行つておりますが本年も有為の学徒に対し募集しますので関係書類を添えて五月十日までに在学々校長經由市長宛お申込下さい。

日赤募金始まる

五月一日より三十一日まで白い羽根の日赤募金が行われます。市民の皆様の御協力をお願いします。

市政メモ

四月

▽一日　柏第五小学校、東台に創立。校長、根本英夫新任　第四保育園（元富勢保育所）開園。園長、斎藤吉永兼任。教育長、平塚秋司新任（前野田高校長）○前教育長寺村紘二氏は千葉三高教頭に轉職。臨時滞納整理部設置。

▽二日　市役所新規採用職員研修開始、七日まで。

▽三日　産業道路、大室宮前線竣工、幅員五、五米延長二二〇米。

▽五日　各町会毎に春季清掃始る。十余二に野火。

▽八日　公民館報第二号発行○柏市連合青年団大会。団長田中吉衛氏と決定。

▽十三日　新生活運動推進協議会、柏中講堂で開催。増尾木小屋小火。

▽十四日　明原町に毒蛾幼虫発生。

▽十五日　観光協会主催「櫻祭り」布施曙山で開催。

▽十六日　柏一小教室小火。放火の疑いで調査中。

▽十八日　高野桑にチフテリヤ発生。予防注射実施。

▽十九日　住宅公団、荒久山住宅地起工式。○柏市養豚組合、八街町を視察。

▽二十日　花野井木小屋小火

▽二十三日　税務課職員、滞納処分実務講習。

▽二十四日　新規採用職員、県自治講習所で研修、四日間

▽三十日　光ケ丘地域防犯懇談会、広池学園に於て。